

行雲流水

No.29 令和3年4月19日発行

主体的に「学び」に向かう姿

校長 寒河江 正人

26日後の5月15日（土）に「**春季大運動会**」の開催を予定している。
「**青軍・黒軍・赤軍の実行委員**」の生徒諸君が動いている。

金曜日の朝のこと。

「**3軍の看板長**」、塩野優杏さん、野木櫻香さん、本間恋さんが、校長に相談に来た。
今回の看板は、

「**3軍別々のものではなく、生徒会スローガン「結（ゆい）」無限の架け橋を受けて、完成した時に一枚のつながった絵にしたいんです。**」

「**前例のないことなので、この考えでいいかどうか、相談にきたんです。**」とのこと。

本校は、門脇明人研究主任の下、「**主体的に学びに向かう生徒の育成**」を目指している。
具体的には、

「**自ら目標や課題を設定・把握し、それらを達成・解決するための方法を選択できる生徒**」
「**仲間と学び合い、支え合いながら、粘り強く学びに向かうことができる生徒**」の育成を
授業だけに限らず、教育活動全体で実現すべく、目指しているのである。

生徒会スローガンに掲げた「**仲間との協力・結束・団結**」の姿・象徴（シンボル）として、
「**3軍の看板が、一体となった姿で表現しよう。**」という「**3人の思い・アイディア**」は、
まさしく、本校の教育が目指す生徒像に合致している。これぞ**神中本来のスピリット！！**
3人の相談内容には、もちろん「**即日OK! 快諾**」した。

運動会の当日、3軍の陣地にそびえ立つ「**思いを込めた看板**」の姿に期待している！！

「**始業式・入学式の校長式辞**」で述べたとおり、

「**Think global, Act local.**」（**シンク グローバル, アクト ローカル.**）

地球規模で物事をとらえ、自分の住んでいる地域で自分にできることを具体的に活動する。
世界に目を移せば、**利害や覇権を争って、いがみ合う国どうしがあったとしても、**
私たちは、みんなで、建設的に知恵を出し合い、協力し、工夫をして、前に進むのです。

「**幸せ**」を紡ぎ出す「**結（ゆい）**」。私たち「**人類の知恵**」が、今こそ試されているのです。
必ずや、「**新型コロナウイルス感染症**」に打ち勝ち、**充実した学校生活**を実現しましょう。